

## お知らせ

**原子力防災機能の向上に貢献する新製品開発への支援を開始します**  
～ 平成24年度「拠点化計画促進研究開発事業（補助金）」採択決定 ～

(財)若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進するエネルギー研究開発拠点化計画（充実・強化分野）の一環として、本年度から新たに「拠点化計画促進研究開発事業（補助金）」を実施しています。

この補助金は、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、平成24年度の拠点化推進方針に位置づけられた新施策である「原子力防災・危機管理機能の向上」と「エネルギー源の多角化」に資する県内企業等の研究開発を支援するものです。

このたび、本年度から研究開発に取り組む事業者を公募し、4件の採択を決定しましたのでお知らせします。

## 記

(掲載は代表企業五十音順)

事業者名[所在地]	テーマ名	概要
(株)環境総合テクノス [おおい町] 大洋潜水工事株式会社[敦賀市] 株式会社TAS[敦賀市] 轟産業株式会社[敦賀市]	海底の放射能分布をリアルタイムで測定するシステムの開発	海底の放射能をリアルタイムで測定できる装置を使い、福島県沖等における放射能分布のマッピング作業を効率化するシステムを開発
サカイオーベックス(株)[福井市] マルイテキスタイル(株)[鯖江市] 福井大学 [福井市] 福井県工業技術センター [福井市]	タンゲステン繊維を加工した放射線遮へい織物の開発	高度な製織技術により、放射線遮へい効果を持つタンゲステン繊維を織物に加工し、原子力発電所や医療現場等で活用できる放射線遮へい材等を開発
セーレン(株) [福井市]	身体汚染防護服の機能性向上に向けた研究開発	既製の防護服の素材と接着技術を改良し、同じ強度のまま、従来よりも軽量で通気性や柔軟性に優れた作業性の良い防護服を開発
東洋紡(株) [敦賀市]	放射性物質の拡散防止用遮水シート等の開発	吸水性の高い繊維と高強度のアクリル繊維を3層構造に加工し、放射性廃棄物の保管や汚染水の拡散防止に使用できる遮水シート等を開発

(参 考)「拠点化計画促進研究開発事業補助金」の概要

補助事業者	補助対象事業	補助要件	募集期間
福井県内に事業所を有する企業または福井県内の大学を含むグループ	「原子力防災・危機管理機能の向上※ <sup>1</sup> 」、 「エネルギー源の多角化※ <sup>2</sup> 」に関連する分野の製品開発または技術の実用化に向けた研究開発	【補助率】 補助対象経費の2/3  【補助限度額】 2,000万円/年	平成24年10月19日 ～ 平成24年11月9日

(例) ※1：作業用防護服、放射線遮へい防護服、放射性物質の除染・回収技術

※2：太陽光、風力、小水力、バイオマス等の再生可能エネルギーの活用技術

【お問い合わせ先】

(財)若狭湾エネルギー研究センター

産業育成部 北瀬、大丁、山口

TEL：0770-24-2300 (代表)